

第1会場

8:50~9:00 開会式

9:00~10:30 PD1 (企画提案型) 座長：辰巳 陽一 (近畿大学病院 安全管理部 医療安全対策室)
長谷川 剛 (上尾中央総合病院)

医師の説明と患者理解の乖離による紛争とその対策

- 1 紛争を煽る医師の言葉足らずを医師の医療安全管理者の立場で想う
○辰巳 陽一(近畿大学医学部附属病院 安全管理部 医療安全対策室)
- 2 診療におけるコミュニケーションギャップに関する一考察：医療安全管理者そして医療メディエーターの立場から
○長島 久(富山大学大学附属病院 医療安全管理部)
- 3 医師の説明と患者理解の乖離による紛争とその対策
○鵜飼 万貴子^{1,2}
¹白水法律事務所 弁護士、²京都府立医科大学生命倫理教室 客員教授
- 4 「無知の知」から始める「対話」について
○川谷 弘子(北里大学病院 医療支援部 トータルサポートセンター)

10:45~11:45 教育講演 1 座長：辰巳 陽一 (近畿大学病院 安全管理部 医療安全対策室)

患者安全における電子カルテの光と影

○松村 由美(京都大学医学部附属病院 医療安全管理部)

12:10~13:00 教育セミナー 1 座長：藤田 義人 (愛知医科大学病院 周術期集中治療部)

RRSを普及させる工夫 ～EWSを活用して～
(RRSの準備から開始、現状の取り組みにおける工夫と、EWSを活用したRRSの現状)

○森 一直(愛知医科大学病院 NP部, 愛知医科大学大学院看護学研究所)

共催：フクダコーリン株式会社

13:20~14:20 招待講演 1 座長：辰巳 陽一 (近畿大学病院 安全管理部 医療安全対策室)

「うまくいっていること」からどう学ぶか？

○楠神 健(JR東日本研究開発センター)

14:30~15:30 招待講演 2 座長：渡辺 仁 (佐久総合病院)

組織の変革、組織文化の変革へのチャレンジ ～トヨタと病院の違いから～

○堂山 岳之(トヨタ記念病院)

15:45~16:45 教育講演 2 座長：甲斐 由紀子 (宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部)

ヒューマンエラーの認知科学

○重森 雅嘉(静岡英和学院大学短期大学部 現代コミュニケーション学科)

17:00~18:30 SY1 (大会企画) 座長：杉山 良子 (パラマウントベッド株式会社 RoomT2 代表 (看護師))
高田 誠 (株式会社オーセンティックス 代表取締役)

転倒転落事故対策の効果的な取り組みにむけて、RoomT2による実践事例の紹介と展望

1 転倒転落事故対策の効果的な取り組みにむけて、RoomT2による実践事例の紹介と展望

○杉山 良子(パラマウントベッド株式会社 転倒転落研究会(RoomT2))

2 誰でもわかる転倒転落フローで転倒転落アクシデントを減少させたい!

○上野 正子、旧杵 えり

医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 医療安全管理室

3 転倒転落予防に向けた当院の取り組み

○金子 由香子¹、佐久間 紀香²

¹医療法人社団愛友会 伊奈病院 医療安全管理課、²医療法人社団愛友会 伊奈病院 看護部

4 転倒転落事故対策を支援するために企業ができることは?

○初雁 卓郎(パラマウントヘルスケア総合研究所)

第2会場

9:00~10:00 教育講演 3 座長：山口(中上)悦子(大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)

患者中心の医療を測定する

○小林 美亜(山梨大学大学院総合研究部医学域)

10:15~11:45 PD2 (企画提案型)

座長：田中 宏明(社会医療法人生長会ベルランド総合病院 コオリティ管理センター)
坪 茂典(社会医療法人愛仁会本部)

医療現場で品質管理は本当にできるのか?~医療の質と安全の日常管理に挑む

- 1 ○山口(中上)悦子(大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)
- 2 ○安藤 廣美(麻生 飯塚病院 心臓血管外科)
- 3 ○田中 良一郎(医療法人宝生会PL病院 QC事務局)
- 4 ○内田 邦博(名古屋造形大学)

12:10~13:00 教育セミナー 2

座長：阿江 隆之(エプソン販売株式会社 西日本S I営業部)

注射薬カラーラベルの検討~わかりやすいラベルデザインを目指して~

○西川 満則(大阪大学医学部附属病院 薬剤部)

共催：エプソン販売株式会社

15:45~17:15 PD3 (大会企画)

座長：山口(中上)悦子(大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)

種田 憲一郎(国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部/国際協力研究部)

ポストコロナの医療安全研修~研修方法と感染対策のノウハウ~

- 1 「朗読劇」を用いた医療安全研修について
○新田 雅彦¹、山口(中上)悦子²、村尾 仁³、森田 美千代¹、山口 陽子¹、菊田 裕規¹
¹大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室、²大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、
³大阪医科薬科大学三島南病院 医療安全対策室
- 2 魅力的なe-ラーニングシステムのプラットフォーム!~Moodleの活用~
○佐和 貞治(京都府立医科大学附属病院医療安全推進部)
- 3 オンラインでチームトレーニング! TeamSTEPPS® シミュレーション研修
○辰巳 陽一(近畿大学医学部附属病院 安全管理部 医療安全対策室)

17:30~19:00 SY2 (大会企画)

座長：小林 美亜(山梨大学大学院総合研究部医学域 病院経営管理部)

寺井 美峰子(公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 看護部)

医療の質保証に資するパスの作成・運用

- 1 医療チームにおける心理的に安全なクリニカルパスのかたち
○辰巳 陽一(近畿大学医学部附属病院 安全管理部 医療安全対策室)
- 2 医療の質向上のためのクリニカルパス~TQMの視点から~
○山口(中上)悦子(大阪市立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)

第3会場

9:00~10:00 一般口演 1 座長：中島 勸（埼玉医科大学総合医療センター医療安全管理学）

組織ガバナンスの探求

01-1 高度急性期病院・急性期病院の再編・統合による組織文化の変革プロセスに関する研究

研究発表

○豊島 康仁¹、狩俣 正雄²¹滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科、²滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科 特任教授

01-2 夜間帯入院患者は昼間帯入院患者に比べて予後が悪い：徳洲会グループ50病院における検討

研究発表

○亀井 徹正（湘南藤沢徳洲会病院 内科）

01-3 外科診療にかかる医事紛争の現状と日本外科学会の取り組み

研究発表

○平野 聡^{1,2}、後 信²、奥村 明之進²、佐田 尚宏²、戸井 雅和²、野田 卓男²、渡邊 祐介²、馬場 秀夫²、池田 徳彦²、森 正樹²¹北海道大学 大学院医学研究院消化器外科学教室II、²日本外科学会

01-4 病棟の医療安全文化の醸成に必要な看護師長のリーダーシップに関する研究

研究発表

○西内 ゆかり^{1,2}、狩俣 正雄³¹社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 看護部、²滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科 研究生、³滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科 特任教授

01-5 医療安全文化調査自由記載欄のテキストマイニングによる分析の試み

研究発表

○西出 康晴、塩津 昭子、赤木 晋介、長谷川 礼子、橋本 徹

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 HQM推進センター患者安全リスク対策グループ

01-6 医療安全を支える「組織の性質」実態調査－組織への満足度を中心に－

研究発表

○平井 理心¹、菊地 雅人¹、小島 明子¹、嶋田 沙織¹、濱中 浩之¹、木全 啓¹、左津前 剛¹、和田 哲郎¹、松崎 一葉²、本間 覚¹¹筑波大学附属病院 臨床医療管理部、²筑波大学医学医療系 産業精神医学・宇宙医学グループ

10:55~11:45 一般口演 2 座長：村尾 仁（大阪医科薬科大学 三島南病院 医療安全対策室）

ガバナンス・質改善

02-1 本質的な臨床倫理コンサルテーション活動のための当院の一步

活動報告

○中島 陽子、美野 美香、福岡 佳詠、柳江 正嗣、武本 智樹、辰巳 陽一

近畿大学病院 医療安全対策室

02-2 中規模病院における既存委員会を活用した高難度新規医療技術及び未承認新規医薬品・医療機器等を用いた医療提供体制の構築

活動報告

○清水 潔、福島 敏和、岩橋 由紀子、柏原 光介

一般社団法人熊本市医師会 医療安全推進部

02-3 医療の質管理における次のステップ-トップダウンとボトムアップの関係-

活動報告

○水野 篤、小宮山 伸之、浅田 美和、川名 賢一郎、岡部 真也

聖路加国際病院 医療の質管理室

02-4 医療の質向上を目指した業務改善システム ～職員満足度調査からのイノベーション～

活動報告

○佐藤 章子、青柳 邦彦、工藤 暴

福岡赤十字病院

02-5 医療の質改善活動活性化のための部署QI活動レベル把握の試み

活動報告

○山上 潤一、宮下 照美、安田 あゆ子

藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室

16:55~17:45 一般口演 3

座長：森山 由香（株式会社麻生 飯塚病院）

働き方改革・安全文化

03-1 勤務帯別の2色制ユニフォーム使用が看護師の働き方に与える影響について
 活動報告 - 時間外労働時間の前後変化からの検討 -

○柏崎 由美¹、高木 英子¹、丸池 小百合¹、小池 勤²、長島 久²
¹ 国立大法 富山大学附属病院 看護部管理室、² 国立大法 富山大学附属病院 医療の質推進部

03-2 看護師が納得感を持って働ける12時間勤務導入への主体的取り組み

活動報告 ○勇 佳菜江、新開 裕幸、徳永 あゆみ、北村 温美、中島 和江
 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

03-3 医療安全文化調査から読み取る当院の現状と課題

活動報告 ○岩尾 亜希子、高田 浩志、池田 圭一、ハシチウオヴィチ トマシユ、染谷 典子、天童 大介、
 島崎 博士、山田 恭輔、芝田 貴裕、宮崎 陽一
 東京慈恵会医科大学附属第三病院 医療安全推進室

03-4 5つのグループ診療所の医療安全の主体的取り組みとそれを促進するサポートチームのかかわりの成果

活動報告 ○福西 みのり^{1,7}、佐藤 佳子²、関根 路子³、上田 まゆみ⁴、尾崎 あゆみ⁵、土田 有美子⁶、
 中島 法夫^{1,7}、内藤 清美⁷、本山 和子⁷
¹ 医療法人財団 医親会 開発支援室、² 医療法人財団 医親会 海上ビル診療所、
³ 医療法人財団 医親会 多摩海上ビル診療所、⁴ 医療法人財団 医親会 マリンクリニック、
⁵ 医療法人財団 医親会 OBPクリニック、⁶ 医療法人財団 医親会 りんくうタウンクリニック、
⁷ 東京海上日動メディカルサービス株式会社

03-5 医療安全文化の実態

活動報告 ~当センターの医療安全文化調査の結果と考察~

○大庭 明子、遠山 信幸、齊藤 正昭、亀森 康子、永海 ゆかり
 自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部

18:00~19:00 一般口演 4

座長：藤盛 啓成（医療法人仁泉会 みやぎ健診プラザ）

クライシスマネジメント

04-1 当院における予期せぬ院内心停止に対するCode Blue症例の検討

研究発表 ○前川 佳奈¹、佐伯 公亮¹、谷口 勝也¹、泉野 宏貴¹、古野 雅恵²、菱澤 方洋³、下司 徹⁴
¹ 彦根市立病院 看護部、² 彦根市立病院 麻酔科、³ 彦根市立病院 糖尿病代謝内科、⁴ 彦根市立病院 循環器内科

04-2 当院におけるmodified early warning score(MEWS)の活用方法検討

研究発表 ○齊藤 岳史¹、田中 拓²、高松 由佳²、井上 ふみ子³
¹ 川崎市立多摩病院 看護部 総合内科、² 川崎市立多摩病院 救急災害医療センター、³ 川崎市立多摩病院 看護部

04-3 院内死亡に対する全例スクリーニングシステムの導入とそこから見えてくる課題

研究発表 ○小池 大助^{1,2}、浅野 之夫^{1,2}、原 久美¹、濱田 香衣¹、伊東 昌広³、堀口 明彦²
¹ 藤田医科大学ばんだね病院 安全管理室、² 藤田医科大学ばんだね病院 消化器外科、
³ 藤田医科大学 医療の質安全対策部 安全管理室

04-4 糖尿病及びその合併症における病態別・争点別傾向から見た診療上の注意点

研究発表 ○鈴木 健心¹、小澤 悠太¹、齊藤 百音¹、佐藤 天音¹、樋口 雄大¹、渡辺 莉代¹、杉浦 勇希¹、
 杉本 祥拓²、湯山 健太³、大磯 義一郎⁴
¹ 浜松医科大学 医学部 医学科、² 藤枝市立総合病院教育研修センター、
³ 浜松医科大学医学部附属病院卒後教育センター、⁴ 浜松医科大学医学部法学教室

04-5 外来患者の院外死亡に関する調査の試み

研究発表 ○藤 賢史、宝来 佳奈、古川 正幸
 国立病院機構九州がんセンター 医療安全管理部

04-6 医療事故調査制度の利用状況に関するインタビュー調査に基づいた制度課題

研究発表 ○畑中 綾子(尚美学園大学 総合政策学部)

第4会場

9:00～10:00 教育講演 4 座長：甲斐 由紀子（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）

平時も有事も！コンフリクト・マネジメントのススメ

○荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

10:15～11:45 PD4（企画提案型）

座長：川井 信孝（埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室）

赤木 晋介（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 薬剤部／HQM 推進センター）

インスリン製剤・注射用カリウム製剤の適切な管理 ～認定病院患者安全推進協議会 薬剤安全部会の活動でわかったこと～

1 インスリン製剤および注射用カリウム製剤管理状況アンケート調査結果について

○菅野 浩^{1,2}

¹ 社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部、

² 社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 医療安全管理室

2 薬剤安全部会セミナー、公開資料を参考に当院で取り組んだインスリン製剤の安全管理に関して

○高橋 香織（社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 病院安全管理部）

3 薬剤安全部会セミナー参加を活用した医療安全対策実践例

○宅和 真由美（パナソニック健康保険組合 松下記念病院 薬剤部／医療安全管理室）

4 当部会の活動手法が病院の医療安全向上にどのように寄与していけるのか、医師の立場から

○佐藤 康弘（国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 循環器内科）

5 当部会の活動成果の活用方法の提案

○赤木 晋介^{1,2}、川井 信孝^{2,3}、菅野 浩^{2,4}、高橋 香織^{2,5}、宅和 真由美⁶、佐藤 康弘^{2,7}、横山 容子²

¹ 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ／薬剤部、

² 公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 薬剤安全部会、

³ 埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室、

⁴ 社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部／医療安全管理室、

⁵ 社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 病院安全管理部、⁶ パナソニック健康保険組合 松下記念病院 薬剤部、

⁷ 国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院 循環器内科

12:10～13:00 教育セミナー 3

座長：寺井 美峰子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 担当理事）

山内 桂子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 委員）

第40回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会

医療の質・安全と心理的安全性 Part3 ～臨床現場への『心理的安全性』の導入～

心理的安全性の臨床現場への導入（仮題）

○辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理部・医療安全対策室）

共催：ニプロ株式会社

14:00~15:30 PD5 (大会企画)

座長：小泉 俊三 (一般財団法人東光会 七条診療所)

嶋森 好子 (岩手医科大学 名誉教授 / 日本臨床看護マネジメント学会 理事長)

日本医療の質・安全学会設立の時期を振り返り、人新世時代の患者安全を考える

1 医薬品関連医療安全対策が歩んだ道と今後の課題

○土屋 文人 (医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室)

2 戦略の失敗は戦術で補うことはできない

—ヒューマンエラーと戦うためのプログラム・プランの必要性—

○河野 龍太郎 (株式会社 安全推進研究所)

3 医療の質・安全への品質アプローチの浸透～不易流行を胸に～

○飯塚 悦功 (東京大学名誉教授 公益財団法人日本適合性認定協会理事長)

15:45~17:15 PD6 (学会委員会企画)

座長：長谷川 剛 (上尾中央総合病院)

山内 桂子 (医療の質・安全学会 患者・市民参画推進委員会)

多様な患者のニーズと医療の質・安全～LGBTQsとパートナーシップ

1 自分らしさとは？ 周りに宣言が必要？

○米川 桃子 (株式会社アニメエクスポート バイヤー)

2 受け入れること MITOMEAUKOTO 認め合うこと

○米川 文子 (さいたま市立病院 精神科)

3 医療従事者として同性愛者(LGBTQ)であることから自身の働きやすさ、働きにくさについて

○大谷 浩介 (上尾中央総合病院 看護部 整形外科)

4 性的指向・性自認(SOGI)に配慮した病院環境：順天堂大学の取り組み

○武田 裕子¹、川崎 志保理^{1,2}

¹ 順天堂大学 大学院医学研究科、² 順天堂医院

17:30~19:00 SY3 (学会委員会企画)

座長：鈴木 明 (浜松医科大学医学部附属病院 医療安全管理室)

綾部 貴典 (宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部)

医療事故調査等関連委員会企画「遺族の疑問に答える事故対応とは」

1 ○山口 育子 (認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)

2 ○南須原 康行 (北海道大学病院 医療安全管理室)

3 ○長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)

4 ○菊地 龍明 (横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部)

第5会場

9:00~10:00

一般口演 5

座長：宮崎 浩彰（関西医科大学）

リスクマネジメント(多角的視点)

05-1 成人患者における経鼻胃管の計画外抜去に関する検討

研究発表

○久保 健太郎、齋藤 由美、山上 啓子、清水 貞利
大阪市立総合医療センター 医療安全管理部

05-2 積雪寒冷期大地震の災害急性期で想定される病院の作業環境リスク

研究発表

○鬼塚 美玲¹、尾立 篤子²、熊谷 たまき³¹札幌市立大学看護学部、²東邦大学健康科学部看護学科、³国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科

05-3 産婦人科医師が当事者である事故等事案の要因分析

研究発表

○中井 理紗子¹、鳥羽 三佳代^{2,3}、森脇 睦子²、尾林 聡⁴、伏見 清秀²¹東京医科歯科大学 医学部医学科、²東京医科歯科大学病院クオリティ・マネジメント・センター、
³東京医科歯科大学病院周産・女性診療科、⁴獨協医科大学産科婦人科

05-4 電子化クリニカルパスによるインシデント予防効果の評価

研究発表

○松本 武浩^{1,3,4}、木下 琢也⁴、後田 実知子²、張岳 輝子²、山下 利佳²、橋詰 淳哉²、栗原 慎太郎²¹長崎大学病院 医療情報部、²長崎大学病院 安全管理部、³長崎大学病院 メディカルサポートセンター、
⁴長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療情報学

05-5 16時間夜勤の短縮を実現する実装方略に関する文献レビュー

研究発表

○奥 裕美¹、相澤 恵子¹、佐々木 菜名代²¹聖路加国際大学 大学院看護学研究科、²浜松医科大学医学部附属病院

05-6 精神科看護師の行動制限における倫理的問題に関する文献的検討

研究発表

○前原 宏美、山田 美幸

鹿児島純心女子大学 看護栄養学部看護学科

10:45~11:45

一般口演 6

座長：嶋森 好子（日本臨床看護マネジメント学会 理事長）

リスクマネジメント(研究・開発)

06-1 臨床検査業務における特性要因図を用いた力量評価手法：3施設への適用を通じた実用化に向けた方策の検討

研究発表

○下野 僚子^{1,2}、佐野 雅隆³、秋永 理恵⁴、中村 育代⁵、坂田 一美⁶、安元 萌華⁷、棟近 雅彦^{1,7}¹早稲田大学大学院 経営デザイン専攻、²東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座、³拓殖大学 商学部、
⁴飯塚病院 中央検査部、⁵古賀総合病院 臨床検査技術部、⁶川口市立医療センター 検査科、
⁷早稲田大学 経営システム工学科

06-2 TWIプログラムを用いたTeamSTEPPS®の定着と効果

研究発表

○亀本 望¹、山口(中上) 悦子^{3,4}、竹村 孝代²、照屋 恵子²、小山 和彦¹、卜部 祥継¹、石川 原¹、
塩野 裕之¹¹近畿大学奈良病院 医療安全管理部、²近畿大学奈良病院 看護部、
³大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、
⁴大阪公立大学大学院医学研究科 医療の質・安全管理学

06-3 医療チームタイプ別に抽出された、レジリエントなパフォーマンスを引き出す要素：2病院インタビュー調査

研究発表

○徳永 あゆみ¹、北村 温美¹、安部 猛²、佐藤 仁^{1,2}、中村 京太^{1,2}、中島 和江¹¹大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、
²横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

06-4 膵がん発症患者における確定診断前の受療実態調査

研究発表

○土屋 志織¹、汐月 雄一^{1,2,3}、寺島 玄¹¹株式会社JMDC 製薬本部 リアルワールドエビデンス事業部、²慶應義塾大学 SFC研究所、
³慶應義塾大学 薬学部 医薬品開発規制科学講座

06-5 **カテーテルを挿入しない低侵襲性喀痰吸引法「バキューミング」の社会実装へ向けた課題**

研究発表

○石北 直之¹、水島 和江²、今野 篤³、神田 雪枝³、齋藤 美紀¹、田中 和美⁴

¹国立病院機構新潟病院 臨床研究部 医療機器イノベーション研究室、

²国立病院機構新潟病院 医療安全管理質、³国立病院機構新潟病院 看護部、⁴群馬大学 医療の質・安全管理部

06-6 **機械学習を用いた退院支援計画書の自動作成支援システムの構築**

研究発表

○長瀬 清¹、松浦 貴之²、安藤 真由実³、小野田 浩平²

¹岐阜大学医学部附属病院 手術部、²富士フィルム株式会社インフォマティクス研究所、

³岐阜大学医学部附属病院 看護部

16:45~17:45 一般口演 7

座長：鮎澤 純子（九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座）

リスクマネジメント(薬剤)

07-1 **調剤業務における腎排泄型薬剤の医療安全対策**

研究発表

○杉本 雅和¹、金澤 恵²、安心院 康彦¹、西山 智子¹、上野 京子¹、安野 伸浩²、河内 正治¹

¹帝京大学医学部附属病院 安全管理部、²帝京大学医学部附属病院 薬剤部

07-2 **未承認新規医薬品等の臨床使用における管理体制の構築とその後の中長期的な安全性の評価**

研究発表

○龍田 涼佑¹、中原 良介^{1,2}、田中 遼大¹、平松 和史²、伊東 弘樹¹

¹大分大学医学部附属病院 薬剤部、²大分大学医学部附属病院 医療安全管理部

07-3 **肺血栓塞栓症予防のためのワーキンググループが予防対策の形骸化を防ぐ手段を考える為に行ったデータ分析から見えてきた課題**

研究発表

○榎本 由香¹、堀江 江美子²、福岡 友音²、後藤田 晶³、葛籠 比佐美⁴、荒瀬 裕己⁵

¹J A 徳島厚生連吉野川医療センター 薬剤部、²J A 徳島厚生連吉野川医療センター 看護部、

³J A 徳島厚生連吉野川医療センター リハビリテーション科、

⁴J A 徳島厚生連吉野川医療センター 医療安全管理室、⁵J A 徳島厚生連吉野川医療センター 循環器科

07-4 **Safety-IIの実践例－因果ループ図(causal loop diagram)を用いた日常調剤業務の分析と介入点の同定－**

研究発表

○木下 徳康^{1,3}、小島 崇宏²、中島 和江³

¹大阪大学医学部附属病院 薬剤部、²大阪 A&M 法律事務所、

³大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

07-5 **国内プロポフォール注入症候群(propofol infusion syndrome: PRIS)事例の収集と、事例より学ぶPRISの早期認知・重症化阻止の検討**

研究発表

○喜田 裕也(光生病院 内科)

07-6 **造影剤によるアナフィラキシーの初期対応についての評価：単施設後ろ向き研究**

研究発表

○福島 康宏¹、須藤 高行²、平澤 裕美²、対馬 義人³

¹群馬大学大学院医学系研究科 応用画像医学、²群馬大学医学部附属病院 放射線部、

³群馬大学大学院医学系研究科 放射線診断核医学

18:00~19:00 一般口演 8

座長：川口 博資（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

医薬品の安全管理

08-1 **向精神薬の管理体制強化と医療安全**

活動報告

○小口 正義、登内 盛治

諏訪赤十字病院 薬剤部

08-2 **内服薬1回量処方導入後の医療安全上の長期的評価**

活動報告

○川名 賢一郎^{1,2}、大島 久美¹、笠井 愛¹、中村 友佳¹、後藤 一美²、小宮山 伸之^{1,3}

¹聖路加国際病院 QIセンター医療安全管理室、²同 薬剤部、³同 循環器内科

第6会場

9:00~10:30 PD7 (学会委員会企画)

座長：安宅 一晃 (奈良県総合医療センター 集中治療部)

中村 京太 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部)

RRSのエビデンス確立にむけて

1 診療報酬改定を経て新たな院内急変対応システムの在り方

○藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学 救急医学)

2 わが国のRRSは、エビデンス確立に向けて何をすべきか？

○新井 正康¹、森安 恵実¹、小池 朋孝¹、小山 明里¹、黒岩 政之¹、谷 幸一²、箱田 美知恵²、
荒井 有美²、内山 勝文²

¹北里大学病院 集中治療センター、RST・RRT室、²北里大学病院 医療の質・安全推進室

3 当院におけるハイブリッド型RRSとそのアウトカム指標の追跡

○武居 哲洋¹、三上 久美子²

¹横浜市立みなと赤十字病院 副院長 医療安全推進室長、

²横浜市立みなと赤十字病院 看護副部長 医療安全推進課長

4 当院における2段階院内急変対応システムについて

○瀬尾 龍太郎(神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター)

5 開院時からRRSに取り組んだ10年から得た教訓と課題
～どのように重症化を防ぎ、予期せぬ死を回避するか～

○中澤 太一¹、鍋島 正慶¹、高島 幸²、則末 泰博¹

¹東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門、

²東京ベイ浦安市川医療センター ICU/CCU/SCU・看護部

10:45~11:45 教育講演 5

座長：菊地 龍明 (横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部)

新しい病院機能評価 ～改定と活用のポイント～

○大井 克之(地方独立行政法人たつの市民病院機構)

15:45~17:15 PD8 (企画提案型)

座長：清水 郁夫 (信州大学医学部附属病院 医療安全管理室)

亀本 望 (近畿大学奈良病院 医療安全管理部)

業務トレーニングの「ムリ・ムラ」の原因とその解消 ～TWI-JI入門～

1 臨床でみられる教育が難しく支援が必要な医療者

○川上 ちひろ(岐阜大学 医学教育開発研究センター)

2 業務研修がなぜ上手くいかないか？医学教育学の視点から

○清水 郁夫^{1,2}

¹信州大学医学部附属病院 医療安全管理室、²信州大学医学部 医学教育研修センター

3 教え方が上手くなる！病院で使ってみよう TWI-JI

○亀本 望¹、福田 将誉²

¹近畿大学奈良病院 医療安全管理部、²箕面市立病院 臨床工学部

4 不器用な人にどう指導すればいいのか？ 運動学習の視点から

○下井 俊典(国際医療福祉大学 福岡保健医療学部)

17:30~19:00 SY4 (企画提案型)

座長：小泉 俊三 (一般財団法人東光会 七条診療所)

青木 拓也 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)

患者中心性の質指標：患者経験/患者の旅路(PX/PJ)を用いていかに医療の質や安全性を改善すべきか？**1 Patient Experience (PX) の意義と評価法**

○青木 拓也(東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)

2 小児医療における患者経験価値(PX)：子どもはどこまで権利を持つ主体となれるか○稲田 雄^{1,2}¹大阪母子医療センター 集中治療科、²大阪公立大学大学院医学研究科 医療の質・安全管理学講座**3 Patient/Employee journey mappingとエンゲージメントを使って病院と患者の経験を豊かにする**

○小坂 鎮太郎(練馬光が丘病院 総合診療科 / 悠翔会)

4 患者参加型医療と共同意思決定(SDM)

○小松 康宏(群馬大学 医療の質・安全学講座)

5 患者視点でのPX改善に向けた取り組み

○藤井 弘子((一社)日本ペイシェント・エクスペリエンス研究会 広報チーム)

第7会場

9:00~10:30 PD9 (学会委員会企画)

座長：滝沢 牧子 (群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 / 群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)
小坂 泰二郎 (社会医療法人石川記念会 HITO 病院 乳腺外科・化学療法室)

電子カルテの処方時アラートを考える ～有効かつ適切なアラートとは～

1 院内疑義照会データから処方アラートのあるべき姿を考える

○小池 大助^{1,2}、小坂 泰二郎^{1,3}、大田原 顕^{1,4}、平松 真理子^{1,5}

¹名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/CQSO プロジェクト、²藤田医科大学ばんだね病院 安全管理室、
³HITO 病院 乳腺外科・化学療法室、⁴山陰労災病院 医療情報管理室、
⁵名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

2 処方時アラートの院内管理体制に関する全国実態調査

○中山 典幸^{1,2}、滝沢 牧子^{1,2}、大石 裕子²、田中 和美^{1,2}、小松 康宏^{1,2}

¹群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学、²群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

3 医療安全に資する電子カルテ機能の実装に向けた取り組み
- 処方オーダー時の適切なアラート提示とその機能の普及に向けて -

○武田 理宏^{1,2}、西川 満則³、北村 温美⁴、中村 京太⁵、中島 和江⁴

¹大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学、²大阪大学医学部附属病院 医療情報部、
³大阪大学医学部附属病院 薬剤部、⁴大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、
⁵横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

12:10~13:00 教育セミナー 4

座長：長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)

より安全な経鼻胃管挿入を目指して

1 経鼻栄養チューブの安全な挿入と管理

○須田 喜代美 (竹田総合病院 医療の質管理部 医療安全管理室)

2 生体透過光を応用した胃管位置確認法

○正木 英二 (国際医療福祉大学病院 麻酔科)

共催：株式会社大塚製薬工場

15:45~17:15 PD10 (学会委員会企画)

座長：舟越 亮寛 (亀田総合病院 医療法人鉄蕉会 医療管理本部 薬剤管理部 / 治験管理センター / 薬剤部)
梅村 朋 (名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)

薬剤投与プロセスに関連した Quality Indicator について考える

1 Quality Indicator を活用した医療の質向上に関する医療政策の動向

○真中 章弘 (厚生労働省 医政局総務課)

2 病院機能評価の評価項目から薬剤関連 Quality Indicator を探る

○上田 英一郎 (大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 QI 管理室 / 診療情報管理室)

3 インスリン投薬関連エラー発生率を QI とした現状と課題

○高木 望¹、牛島 久美子⁴、佐々 扶美³、村中 裕之²、原武 義和⁵

¹社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 TQM 部 医療安全管理室、
²社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 TQM 部、³社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 薬剤部、
⁴社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 看護部、
⁵社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 医療安全管理対策委員会

4 Quality Indicator を利用したケアの質評価の可能性と限界

○藤田 健二 (シドニー大学 医学・健康学部 Kolling 医学研究所)

17:30~19:00 PD11 (企画提案型)

座長：平松 真理子 (名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト患者安全推進部)
 スペシャルコメンテーター：梅基 一夫 (中部品質管理協会 / 名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト)

産業界の品質管理を医療に ～効果と課題～

- 1 問題解決手法を用いた「休薬忘れによる手術延期のゼロ化」を目指した取り組み
 ○平松 真理子^{1,2}
¹名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部、²名古屋大学医学部附属病院 ASUISHL/CQSO プロジェクト
- 2 救急入院患者の抗血栓薬情報・採血検査確認漏れによる出血性合併症の撲滅
 ○村中 裕之^{1,6}、中嶋 いくえ¹、高木 望¹、吉田 健一¹、佐藤 友子²、佐々 扶美^{1,3}、原武 義和⁴、
 中尾 浩一⁵
¹済生会熊本病院 TQM部 医療安全管理室、²済生会熊本病院 救急総合診療センター、
³済生会熊本病院 薬剤部、⁴済生会熊本病院 医療安全担当副院長、⁵済生会熊本病院 病院長、
⁶名古屋大学医学部附属病院 ASUISHL/CQSO プロジェクト
- 3 予期された侵襲的手技合併症の看過を撲滅する
 —横浜市立大学附属病院での、侵襲的手技実施後の患者管理における医療者の連携不備に対する問題解決—
 ○植田 瑛子^{1,4}、石部 敦士²、小山 猛³、斉藤 佳代子¹、島田 朋子¹、長峯 宏美³、米元 栄樹³、
 若杉 正¹、我妻 恵³、菊地 龍明¹
¹横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部、²横浜市立大学附属病院 消化器外科、
³横浜市立大学附属病院 看護部、⁴名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト

第8会場

9:00~9:50

一般口演 9

座長：江原 一雅（滋慶医療科学大学大学院）

医療の質評価(対策と課題)

09-1 退院後7日間以内の予定外再入院率の低減化

- 研究発表 ○原 怜大¹、大竹 剛靖^{1,2,3}、西口 翔⁴、押田 浩明⁵、倉田 綾子⁶、藤田 秀樹¹、柏木 宏之⁷、小林 修三³
¹ 湘南鎌倉総合病院 QIセンター、² 湘南鎌倉総合病院 再生医療科、
³ 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、⁴ 湘南鎌倉総合病院 総合内科、
⁵ 湘南鎌倉総合病院 集中治療室、⁶ 湘南鎌倉総合病院 看護部、⁷ 湘南鎌倉総合病院 肝胆膵外科

09-2 医療の質指標を活用した改善活動と活動に必要な知識・能力の関係～質指標を活用したPDCAサイクルの実践(モデル事業)結果より～

- 研究発表 ○實川 博己¹、尾藤 誠司²、本橋 隆子³、的場 匡亮⁴、楠岡 英雄⁵、亀田 俊忠¹、菅原 浩幸¹、神保 勝也¹、中田 祐太¹、浅野 由莉¹
¹ 公益財団法人日本医療機能評価機構、² 国立病院機構 東京医療センター 医療の質推進室、
³ 聖マリアンナ医科大学 予防医学教室、⁴ 昭和大学大学院 保健医療学研究科、⁵ 独立行政法人国立病院機構

09-3 手術領域におけるDPCデータを用いた医療の質評価の妥当性研究

- 研究発表 ○錦織 達人^{1,2}、木下 裕光²、國澤 進³、細木 久裕⁴、畑 啓昭⁵、稲本 将⁴、松末 亮⁵、小濱 和貴²、今中 雄一³、松村 由美¹
¹ 京都大学 医療安全管理部、² 京都大学 消化管外科、³ 京都大学大学院医学研究科 医療経済学分野、
⁴ 大阪赤十字病院 消化器外科、⁵ 京都医療センター 外科

09-4 Child HCAHPS日本語版の信頼性と妥当性の検証

- 研究発表 ○稲田 雄^{1,2}、山口(中上) 悦子²
¹ 大阪母子医療センター 集中治療科、² 大阪公立大学大学院医学研究科 医療の質・安全管理学講座

09-5 悪性腫瘍手術前の口腔機能管理実施状況とその効果についての検討

- 研究発表 ○鳥羽 三佳代^{1,2}、工藤 篤²、錦織 達人³、森脇 睦子¹、滝沢 牧子⁴、深見 達弥⁵、中村 京太⁶、後 信⁷、大川 淳⁸、伏見 清秀¹
¹ 東京医科歯科大学病院 クオリティ・マネジメント・センター、² 東京医科歯科大学病院 医療安全管理部、
³ 京都大学 医療安全管理部、⁴ 群馬大学 医療の質・安全管理部、⁵ 名古屋大学 患者安全推進部、
⁶ 大阪大学 医療安全管理部、⁷ 九州大学 医療安全管理部、⁸ 東京医科歯科大学 副学長 医療担当理事

10:45~11:45

一般口演 10

座長：名取 良弘（飯塚病院）

医療の質改善(取り組み事例)

010-1 「書き出し法」で引き出す行動変容へのアプローチ

- 研究発表 ○船田 宣子²、船田 宣子¹、長島 春香¹、高橋 香峰子¹、高瀬 恵江¹、木村 真弥¹
¹ 国立病院機構 高崎総合医療センター 看護部 外来、² 国立病院機構 まつもと医療センター 看護部

010-2 院内発症静脈血栓塞栓症を予防するための多面的介入を行うQuality Improvementプロジェクトとその効果

- 研究発表 ○小板橋 紀通¹、鳥飼 幸太³、斎藤 勇一郎³、滝沢 牧子²、石井 秀樹¹、小松 康宏²
¹ 群馬大学医学部附属病院 循環器内科、² 群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、
³ 群馬大学医学部附属病院 システム統合センター

010-3 輸液ルートの潜在的な外し間違いリスク要因の明確化とシェアプラグADプロテクトの有効性の評価

- 研究発表 ○新開 裕幸¹、勇 佳菜江¹、木野 真弓²、徳永 あゆみ¹、北村 温美¹、安部 猛³、中島 和江¹
¹ 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、² 大阪大学医学部附属病院 看護部、
³ 横浜市立大学附属 市民総合医療センター 医療の質安全管理部

010-4 回復期リハビリテーション病棟入院中の患者の視点で測る「医療の質」の調査研究

研究発表 ○中村 かおる¹、飛田 伊都子²、大石 雅子³、有田 弥棋子⁴、橋本 壽美恵⁵、鷺尾 潤子⁶

¹医療法人幸武会 彦坂病院 看護部、²大阪医科薬科大学 看護学部、
³滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科、⁴金沢大学大学院 医薬保健総合研究科、
⁵医療法人社団幸泉会 高田上谷病院、⁶訪問看護ステーションあさんで・はな

010-5 退院時リハビリテーション指導料取得増加の取り組み

研究発表 ○西村 彰紀¹、一條 幹史¹、根本 敬¹、原 怜大²、藤田 秀樹³、大竹 剛靖²

¹湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、²湘南鎌倉総合病院 QIセンター、³湘南鎌倉総合病院 品質管理室

010-6 診療所(クリニック)における臨床指標案～健康保険組合ビッグデータより～

研究発表 ○長浜 誉佳、田中 貴
人文社会医学総合研究所

16:55～17:45 一般口演 11

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

医療の質改善(業務評価)**011-1 医療機器修理情報管理サポートシステムによる業務標準化～インシデントを経験して～**

活動報告 ○茂木 良祐¹、富永 あや子¹、藤丸 翔太¹、島田 優香¹、後藤 悟¹、石田 岳史²

¹社会医療法人 さいたま市民医療センター 診療技術部 臨床工学科、
²社会医療法人 さいたま市民医療センター 内科

011-2 弾性ストッキング着用困難時における深部静脈血栓症予防対策を拡げる活動

活動報告 ○福岡 友音¹、堀江 江美子¹、榎本 由香²、後藤田 晶³、荒瀬 裕己⁴、葛籠 比佐美⁵

¹吉野川医療センター 看護部、²薬剤部、³リハビリ科、⁴循環器科、⁵医療安全対策室

011-3 総胆管結石採石術に際して膵管損傷した事例の再発防止策立案と検証結果振り返り

活動報告 ○菊地 雅人、和田 哲郎、小島 明子、嶋田 沙織、平井 理心、本間 覚

筑波大学附属病院 臨床医療管理部

011-4 中小規模病院における医療機器管理、教育支援～フリーランス臨床工学技士の活動～

活動報告 ○大石 杏衣(Kiwi(フリーランス臨床工学技士))

011-5 令和4年診療報酬改定の褥瘡対策見直しにおける薬剤師の介入方法の構築について

活動報告 ○嶋田 紘也、河内 玲奈、市川 騰、平岩 知子
大森赤十字病院 薬剤部

18:10～19:00 一般口演 12

座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部）

安全管理(環境改善)**012-1 「想定外疾患の見落とし防止体制の構築に向けて」
—適切な患者フォローアップの確認—**

活動報告 ○戸塚 雄介¹、八木橋 国博²

¹聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室、
²聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 放射線科/医療安全管理室

012-2 安全な看護を提供する体制作りの取り組み

活動報告 ○西尾 祐人、岡 昂立、板谷 恵美、齋藤 晶輝

広島大学病院 看護部

012-3 院内統一ピクトグラムの導入

活動報告 ○南里 美貴^{1,2}、牟田口 朋子²、栗山 久子²、吉富 敬子²、金子 ゆかり²、河野 圭吾²、松永 純子²、
今泉 香織²、吉村 麻里子¹、入江 裕之¹

¹佐賀大学医学部附属病院 医療安全管理室、²佐賀大学医学部附属病院 看護部安全対策委員会

第9会場

9:00~10:00 一般口演 13 座長：安井 はるみ（セコム医療システム株式会社）

転倒・転落(1)

013-1 医療者の介入により防止できる転倒・転落件数低減に向けた取り組みの評価

活動報告 ○堀 智恵、手嶋 伸江、荒津 恵美子、吉田 実、後 信
九州大学病院 医療安全管理部

013-2 転倒・転落予防チームの活動

活動報告 ○李代 馨香、小久保 吉恭
武蔵野赤十字病院 医療安全推進室

013-3 当院における転倒・転落事例対応の標準化について
～日本医療安全調査機構提言実践の取り組み～

活動報告 ○西村 健司¹、内山 佳知²、高 由美²、黒川 真臣²、乾 静³、佐藤 有紀³、岡田 充雄⁴
¹医真会八尾総合病院 医療安全管理室、²医真会八尾総合病院 脳神経センター脳神経外科、
³医真会八尾総合病院 看護部、⁴医真会八尾総合病院 放射線科

013-4 認知症、せん妄の初期アセスメントとケア実践の充実に向けた取り組み

活動報告 ○柏崎 由美¹、高木 英子¹、丸池 小百合¹、小池 勤²、長島 久²
¹国立大法 富山大学附属病院 看護部管理室、²国立大法 富山大学附属病院 医療の質推進部

013-5 急性期病院における身体拘束低減の現状と課題
～より安全な看護を目指して～

活動報告 ○倉橋 由恵¹、安西 啓恵¹、樫村 暢一²
¹医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 看護部、²医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 診療部

013-6 転倒転落再考：選択と集中の理念に基づいた多職種介入

活動報告 ○福岡 佳詠、中島 陽子、美野 美香、柳江 正嗣、武本 智樹、辰巳 陽一
近畿大学病院 安全管理部 医療安全対策室

10:45~11:45 一般口演 14 座長：兼児 敏浩（三重大学医学部附属病院）

インシデントレポート(1)

014-1 医療安全の指標を考察する－インシデントレポートのレベル別の提出の状態と安全文化との関連から－

研究発表 ○阿久津 祐子（北海学園大学大学院 経営学研究科/医療法人溪仁会定山溪病院）

014-2 働き方改革からみた医師によるインシデントレポートの報告時刻の検討

研究発表 ○齊藤 正昭、大庭 明子、永海 ゆかり、亀森 康子、遠山 信幸
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室

014-3 合併症報告の運用開始後1年が経過して分かったこと

研究発表 ○境 浩康^{1,2}、熊田 恵介¹、佐野 美佳¹、飯原 大稔¹、清水 雅仁^{1,2}
¹岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室、²岐阜大学医学部附属病院 消化器内科

014-4 初期研修医からのインシデントレポート：医師との比較からみた特徴と課題

研究発表 ○谷口 雄司、深田 敦子、秦 英司、米山 久美子、千酌 浩樹
鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部

014-5 インシデントレポートにおける影響度分類の改変の取り組み

研究発表 ○金田 浩由紀、梶原 美絵、四方 美由紀、大北 沙由利、松本 円、中村 奈緒美、嶽北 佳輝、
増澤 宗洋
関西医科大学総合医療センター 医療安全管理部

014-6 当院における医師のインシデント/アクシデントレポート増加への取り組み

研究発表 ○小出 昌秋、中村 範秀、鈴木 美由紀、大檐 克也、大木島 尚弘、山田 芳弘
聖隷浜松病院 安全管理室

12:10~13:00 教育セミナー 5 座長：山田 高成（慶應義塾大学病院 麻酔科）

**コロナ禍における重症患者管理
病院機能評価を踏まえて**

○熊田 恵介(岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室)

共催：テルモ株式会社

14:30~15:20 一般口演 15 座長：杉山 良子（パラマウントベッド株式会社）

転倒・転落(2)

015-1 転倒・転落リスクアセスメント項目の判断基準に関する看護師の認識

研究発表

○吉田 多重子^{1,2}、石松 一真²、和佐 勝史²

¹ 京都第一赤十字病院 医療安全推進室部、² 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科

015-2 当院における転倒・転落への影響要因の妥当性の検証

研究発表

—インシデント報告からのデータ分析—

○内山 勝文^{1,2}、箱田 美知恵²、荒井 有美²、長谷 陽恵²、谷 幸一²、荒井 康夫³、富澤 淳²、若林 良雄²、安藤 寿²

¹ 北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門 医療安全・管理学研究部門、

² 北里大学病院 医療の質・安全推進室、³ 北里大学病院 診療情報管理室

015-3 病棟の繁忙度と転倒転落発生に関する分析～病棟環境要因の視点からの検討～

研究発表

○森脇 睦子¹、林田 賢史²、長田 恵子³、堀口 裕正⁴、梯 正之⁵

¹ 東京医科歯科大学病院 クオリティ・マネジメント・センター、² 産業医科大学病院 医療情報部、

³ 東京医療保健大学、⁴ 国立病院機構本部 診療情報分析部、⁵ 広島大学

015-4 握力を評価指標とした転倒転落リスクの検討

研究発表

○笠松 奈津子¹、樫村 暢一¹、田中 智美²

¹ 医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 医療安全管理室、² 医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 栄養部

015-5 急性期病院における転倒転落アセスメントプランニングシートの分析と改訂

研究発表

○杉本 直樹、坂本 優介、平山 美津江、土肥 大典、横谷 翔、高山 和貴、藤澤 明子、川井 信孝
埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室

15:40~16:30 一般口演 16 座長：黒川 美知代（武蔵野赤十字病院）

転倒・転落(3)

016-1 転倒の要因となる目の途切れに関する看護師の認識

研究発表

○後藤 愛実、長田 美穂

独立行政法人 東京都病院機構 東京都立多摩北部医療センター

016-2 機械学習モデルを用いた転倒転落アウトカムにおけるリスク評価の検討

研究発表

○安部 猛、永野 由美、勝亦 秀樹、菊地 達也、佐藤 仁、中村 京太

横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

016-3 COVID-19 陽性患者に発生した転倒事例の振り返り

研究発表

○早川 綾乃¹、益川 和恵¹、大内 直樹¹、竹山 朋子¹、宮下 照美²、山上 潤一²、安田 あゆ子²

¹ 藤田医科大学病院 看護部、² 藤田医科大学病院 医療の質安全対策部 医療の質管理室

016-4 入院患者の転倒転落予防に向けた医療従事者のノンテクニカルスキル

研究発表

○木下 美佐子(仙台青葉学院短期大学 看護学科)

016-5 看護リスクマネジメント委員会の取り組みによる身体行動制限ゼロへの影響

研究発表

○渡邊 和美^{1,2}、鎌田 康子^{1,2}、米田 雅子^{1,2}、小林 明日香^{1,2}、伊東 路子^{1,2}、清水 宏恵^{1,2}

¹ 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 看護部、² 看護リスクマネジメント委員会

第10会場

14:30~15:20 一般口演 18

座長：團 寛子（公立学校共済組合 近畿中央病院）

モニターアラーム(1)

018-1 上尾中央総合病院におけるMACT(Monitor Alarm Control Team)活動による心電図モニタ管理件数の減少

活動報告

○池田 祐樹¹、鈴木 亜久里¹、野本 茜⁶、木村 雅巳⁵、田伏 あやえ³、深澤 美由記⁴、北村 健²、鍵山 弘太郎²、緒方 信彦²、小橋 啓一²

¹上尾中央総合病院 臨床工学科、²上尾中央総合病院 循環器内科、³上尾中央総合病院 看護部、

⁴上尾中央総合病院 患者安全管理課、⁵上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科、

⁶上尾中央総合病院 事務部

018-2 当院におけるモニターアラームコントロールチームの活動報告

活動報告

○庭前 野菊¹、三枝 典子^{2,3}、境野 如美⁴、有馬 ひとみ⁵、関口 美千代²、唐澤 義樹⁶、新井 智和⁷

¹前橋赤十字病院 心臓血管内科、²前橋赤十字病院 看護部、³前橋赤十字病院 医療安全推進室、

⁴前橋赤十字病院 臨床工学技術課、⁵前橋赤十字病院 臨床検査課、⁶前橋赤十字病院 用度施設課、

⁷前橋赤十字病院 医療安全管理課

018-3 モニターアラーム対応適正化に向けた取り組み

活動報告

○石鉢 一美¹、岡田 正樹²、三上 久美子⁴、武居 哲洋³

¹横浜市立みなと赤十字病院 看護部、²横浜市立みなと赤十字病院 臨床工学部、

³横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター、⁴横浜市立みなと赤十字病院 医療安全推進室

018-4 テクニカルアラーム低減に向けた取り組み

活動報告

○西澤 麻奈美¹、早川 実里¹、小池 加奈子¹、星野 理恵¹、鈴木 利恵¹、関口 美千代¹、林 昌子¹、

境野 如美⁴、三枝 典子²、庭前 野菊³

¹前橋赤十字病院 看護部、²同 医療安全推進室、³同 心臓血管内科、⁴同 臨床工学技術課

018-5 当院におけるアラーム鳴動状況とMACT(Monitor Alarm Control Team)の活動について

活動報告

○宇留野 達彦¹、平野 匠¹、新開 裕幸²、勇 佳菜江²、峰松 佑輔¹、楠本 繁崇¹、北村 温美²、

中島 和江²、高階 雅紀¹

¹大阪大学医学部附属病院 臨床工学部、²大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

15:40~16:30 一般口演 19

座長：遠田 光子（日本医療機能評価機構）

モニターアラーム(2)

019-1 生体情報モニタへの患者登録忘れ防止の取り組み

活動報告

○安倍 加代¹、首藤 芳美¹、平下 有香¹、安田 ちえ¹、小手川 千夏²、後藤 芳美³、平松 和史¹

¹大分大学 医学部附属病院医療安全管理部、²大分大学 医学部附属病院看護部、

³大分大学 医学部附属病院医療情報部

019-2 スマートポンプの警報情報とナースコールシステムを連動した携帯端末を持つ看護師の行動調査

活動報告

○伊藤 真由美¹、五十嵐 行江¹、伊藤 幸子¹、嶋田 恭子¹、坂谷 真由¹、渡邊 志麻子²、前田 聡³

¹福井大学医学部附属病院 看護部、²株式会社ケアコム、³テルモ株式会社

019-3 Failure Mode and Effects Analysis(FMEA)手法を取り入れた生体情報モニタ業務に関する看護師アンケート調査

活動報告

○宮下 照美、山上 潤一、進藤 竜太、安田 あゆ子

藤田医科大学病院 医療の質安全対策部医療の質管理室

019-4 埼玉医科大学国際医療センターにおけるCACT(Clinical Alarm Control Team)の活動について

活動報告

○坂本 優介、平山 美津江、土肥 大典、杉本 直樹、横谷 翔、高山 和貴、藤澤 明子、二反田 博之、

蝦原 康宏、川井 信孝

埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室

第11会場

9:00~9:50 一般口演 20 座長：渡邊 幸子（医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院 医療安全管理課）

教育・研修手法の評価

20-1 セーフティマネージャーに必要な社会人スキル

活動報告 —セーフティマネージャー活動評価アンケートから—

○小林 美和¹、伊藤 清顕²、久具 純子³、嵐山 裕介³、手塚 剛彦⁴、奥村 将年³、杉本 郁夫³

¹愛知医科大学病院 看護部管理室、²愛知医科大学病院 肝胆膵内科、³愛知医科大学病院 医療安全管理室、⁴愛知医科大学病院 薬剤部

20-2 新人看護師への医療安全研修 KYTパトロールを評価して

活動報告 ○江戸谷 真紀¹、金井 亜紀子¹、阿部 葉子¹、三枝 典子²

¹前橋赤十字病院 看護部、²前橋赤十字病院 医療安全推進室

20-3 肺血栓塞栓症予防のためワーキンググループが行った周知活動の経緯と課題

活動報告 ○葛籠 比佐美¹、福岡 友音¹、堀江 江美子¹、榎本 由香³、荒瀬 裕己²

¹J A 徳島厚生連吉野川医療センター 看護部、²J A 徳島厚生連吉野川医療センター 循環器科、³J A 徳島厚生連吉野川医療センター 薬剤部

20-4 臨床手技教育を再考する～座学、シミュレーション、そして実践へ～

活動報告 ○赤塚 正幸、巽 博臣、升田 好樹

札幌医科大学 医学部 集中治療医学

20-5 検査科職員の力量評価と教育の見直し

活動報告 ○志村 拓也¹、坂田 一美¹、柿沼 智史¹、山本 雅博¹、佐野 雅隆²、下野 僚子^{3,4}

¹川口市立医療センター 検査科、²拓殖大学、³早稲田大学 経営デザイン専攻、⁴東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座

10:55~11:45 一般口演 21 座長：友田 恒一（川崎医科大学 総合内科学 1 教授／川崎医科大学総合医療センター 内科部長）

新しいチャレンジ

201-1 医療の質指標を活用した改善活動の普及・促進に向けたオールジャパンの取組について(活動報告)

活動報告 ○浅野 由莉¹、の場 匡亮²、尾藤 誠司³、楠岡 英雄⁴、亀田 俊忠¹、上田 茂¹、橋本 勉生¹、菅原 浩幸¹、神保 勝也¹、實川 博己¹

¹公益財団法人 日本医療機能評価機構、²昭和大学大学院 保健医療学研究科、³国立病院機構 東京医療センター 医療の質推進室、⁴独立行政法人国立病院機構

201-2 部署に特化したQI目標の設定のプロセス 術後の疼痛コントロールに焦点を当てて

活動報告 ○黒木 ひろみ¹、田中 万里子¹、水野 篤²、浅田 美和²、堀川 知香³、橋本 有紀³

¹聖路加国際病院 看護部、²聖路加国際病院 QIセンター、³聖路加国際病院 医療情報課

201-3 トヨタ式問題解決を医療安全活動に

活動報告 ○上路 麻美、廣瀬 幸文、櫻井 馨、落合 和徳

新百合ヶ丘総合病院 医療安全管理室

201-4 臨床検査業務における特性要因図を用いた力量評価法への取り組み

活動報告 ○中村 育代¹、田爪 聡子¹、渡邊 輝樹²、加山 千夏²、関 孝²、佐野 雅隆³、下野 僚子^{4,5}

¹社会医療法人同心会古賀総合病院 臨床検査技術部、²同 TQM推進室、³拓殖大学 商学部、⁴早稲田大学 経営デザイン専攻、⁵東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座

201-5 患者状態適応型パス(PCAPS)言語リハビリテーション可視化の試み —PCAPSコンテンツに基づく言語聴覚士の失語症臨床能力の自己評価—

活動報告 ○井手 桜子¹、林 勇一¹、中島 栄子¹、井手 睦^{2,3}、加藤 省吾^{4,5}、水流 聡子⁶

¹社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院、²社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター、³産業医科大学、⁴慶応義塾大学、⁵成育医療研究センター、⁶東京大学

14:30~15:20 一般口演 22

座長：長島 久（富山大学附属病院医療安全管理部／医療の質推進部）

診断・検査(1)

022-1 造影CT・MRIにおける検査直前問診の重要性

活動報告 ○本吉 理絵、平 千亜紀、菅原 友美、富樫 花織
旭川医科大学病院 看護部

022-2 病理検体紛失事例から学ぶ一多職種連携を強化した取り組み

活動報告 ○飛田 かおり¹、井上 富士子¹、川崎 志保理²、渡邊 公美子¹
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部手術室業務課、
²順天堂大学医学部心臓血管外科学講座・病院管理学研究室

022-3 病理診断見落とし防止対策後の追跡調査

活動報告 ○友松 恵子¹、伊東 昌広¹、鈴木 達也²
¹藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 安全管理室、²藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部

022-4 当院の報告書確認対策チームの取り組みと課題

活動報告 ○杉浦 一弘¹、塚本 正樹²、山野 剛³、西田 純子⁴、那波 明子⁵、松井 律夫⁶
¹地方独立行政法人 明石市立市民病院 品質管理室、
²地方独立行政法人 明石市立市民病院 医療安全管理室、
³地方独立行政法人 明石市立市民病院 病理診断科、⁴地方独立行政法人 明石市立市民病院 臨床検査課、
⁵地方独立行政法人 明石市立市民病院 放射線技術課、⁶地方独立行政法人 明石市立市民病院 放射線科

022-5 免疫抑制・化学療法により発症するB型肝炎対策ガイドライン遵守のための取り組み(その3)

活動報告 ○梶田 貴司^{1,7}、長岡 俊治^{2,7}、松下 陽子^{3,7}、西岡 宏之^{4,7}、西島 美佳^{5,7}、有賀 巖雄⁶、奥野 智之¹、金子 嘉志⁸
¹公益財団法人 天理よろづ相談所病院 薬剤部、²公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床工学部、
³公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部、⁴公益財団法人 天理よろづ相談所病院 放射線部、
⁵公益財団法人 天理よろづ相談所病院 看護部、
⁶公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療情報システムセンター、
⁷公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療安全管理室、
⁸公益財団法人 天理よろづ相談所病院 統括医療安全管理者

15:40~16:40 一般口演 23

座長：菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）

診断・検査(2)

023-1 画像・病理検査報告書の未確認「0」に向けた当院の取り組み -4年間の軌跡-

活動報告 ○福村 久美子、高橋 美由紀、近岡 有貴、長島 久
富山大学附属病院 医療安全管理部

023-2 画像診断報告書の対応状況を可視化する「既読管理システム」導入の取り組み

活動報告 ○宮本 栄子¹、田鍋 浩美²、山田 貴久³、下辻 恒久³、池埜 弥生³、菊川 千鶴³、林 晃正³、清家 麻代³、藤谷 和正³
¹大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 医療安全管理室、
²大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 情報企画室、
³大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

023-3 画像診断レポートの重大な所見への未対応を防ぐシステムの有用性
～未読防止システムの一步先のシステム～

活動報告 ○時岡 史明^{1,2}、塩津 昭子¹、橋本 徹¹
¹倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ、²倉敷中央病院 呼吸器内科

023-4 画像診断報告書の重要所見の伝達システム構築の初期検討～放射線診断医からの視点から～

活動報告 ○大河内 知久¹、長谷川 剛²、深澤 美由記³、近藤 まり子¹、田中 修¹
¹上尾中央総合病院 放射線診断科、²上尾中央総合病院 情報管理部、³上尾中央総合病院 医療安全管理課

**023-5 画像診断時、偶然発見された重大所見へのアプローチ
～画像診断レポート確認漏れ対策、多職種での取り組み～**

活動報告

○大久保 典子¹、牧野 一郎¹、山砥 茂也⁶、田中 久枝¹、林 岳史¹、源 順一²、吉武 可子³、片岡 峰雄⁴、菊池 哲也⁵

¹ 地方独立行政法人下関市立市民病院 医療安全対策室、² 地方独立行政法人下関市立市民病院 医療情報班、

³ 地方独立行政法人下関市立市民病院 診療情報管理室、⁴ 地方独立行政法人下関市立市民病院 放射線部、

⁵ 地方独立行政法人下関市立市民病院 検査部、⁶ 地方独立行政法人下関市立市民病院 放射線診断科

023-6 CT、MRI 読影の直接報告制度の運用について

活動報告

○小宮 顕、鈴木 信哉、高橋 静子、中村 恵美、横山 亜希子
亀田総合病院 医療安全管理室

17:00～18:00 一般口演 24

座長：遠山 信幸（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部）

インシデントレポート(2)

024-1 放射線部門における安全文化醸成に向けた取り組み

活動報告

○種石 吉記、栗田 仁一、杉山 碧、鈴木 純一、平間 歩未
聖隷浜松病院 放射線部

024-2 給食委託業者の変更によるインシデント発生において、医療安全管理室が協同した取り組み

活動報告

○加藤 洋子、小柳 真智子、佐々木 百合子
地方独立行政法人 秋田県立療育機構 秋田県立医療療育センター 医療安全管理室

024-3 ポジティブアプローチの導入によるインシデントレポート推進に向けた取り組み

活動報告

○高橋 美由紀、福村 久美子、近岡 有貴、長島 久
富山大学 医療安全管理部

024-4 GPET (Good Point Expedition Team)の活動報告

活動報告

○深田 良一、中村 紳一郎、蘆田 里美、大槻 巖
市立福知山市民病院

024-5 地方の急性期病院からみた医療事故調査制度

活動報告

○西村 俊郎¹、赤江 郁子¹、竹垣 咲紀²、古田 智佳²、横田 真理²、森 純子²
¹ 厚生連高岡病院 医療安全管理部、² 医療安全推進部会

024-6 インシデント未然防止事例の紹介活動

活動報告

○小久保 吉恭^{1,2}、空代 馨香²
¹ 武蔵野赤十字病院 整形外科、² 武蔵野赤十字病院 医療安全推進室